

第251回

柏崎しんきん地区内経済指標

(平成29年2月)

 柏崎しんきん

(平成8年4月 創刊)

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,299	-1.44	0.01	4,214	-0.07	0.14
東部地区	14,126	-0.45	0.02	5,819	0.69	0.08
西部地区	10,210	-0.50	-0.11	4,049	0.39	-0.09
駅南地区	6,294	-0.26	-0.37	2,874	0.94	-0.34
半田地区	3,711	0.40	-0.02	1,439	1.05	0.13
横山地区	5,364	-1.66	0.03	1,993	0.25	0.45
茨目・田尻地区	7,156	-0.12	0.01	2,621	1.35	0.11
荒浜地区	4,756	-1.38	-0.14	1,983	-0.60	-0.15
その他地区	18,128	-2.02	-0.20	6,981	-0.51	-0.10
西山町地区	5,613	-2.19	-0.16	2,083	-0.33	-0.14
高柳町地区	1,461	-5.12	-0.40	711	-4.30	-0.28
柏崎市計	86,118	-1.14	-0.10	34,767	0.13	-0.01
刈羽村	4,708	-0.50	-0.06	1,591	0.95	-0.06
小国地区(長岡市)	5,488	-2.19	-0.20	2,084	-0.76	-0.14
出雲崎町	4,575	-1.97	-0.26	1,745	-0.79	-0.11
合計	100,889	-1.21	-0.11	40,187	0.08	-0.02

(資料出所：柏崎市、各市町村)

○人口動向

前年同月比は、柏崎市で▲1,001人(▲1.14%)、刈羽村で▲24人(▲0.50%)、小国地区(長岡市)で▲123人(▲2.19%)、出雲崎町で▲92人(▲1.97%)、全体で▲1,240人(▲1.21%)となっている。

前月比は、柏崎市で▲89人(▲0.10%)、刈羽村で▲3人(▲0.06%)、小国地区で▲11人(▲0.20%)、出雲崎町で▲12人(▲0.26%)、全体で▲115人(▲0.11%)となっている。

○世帯数

前年同月比は、柏崎市で+48世帯(+0.13%)、刈羽村で+15世帯(+0.95%)、小国地区で▲16世帯(▲0.76%)、出雲崎町で▲14世帯(▲0.79%)、全体で+33世帯(+0.08%)となっている。

前月比は、柏崎市で▲4世帯(▲0.01%)、刈羽村で▲1世帯(▲0.06%)、小国地区で▲3世帯(▲0.14%)、出雲崎町で▲2世帯(▲0.11%)、全体で▲10世帯(▲0.02%)となっている。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎管内	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎管内	新潟県	柏崎管内	新潟県
月間有効求人数	1,777		0.45		6.53	
月間有効求職者	1,516		8.20		1.81	
月間有効求人倍率	1.17	1.41	-0.09*	0.17*	0.05*	0.04*

*印は差し引き計算

(資料出所：柏崎公共職業安定所)

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、月間有効求人数で前年同月比+8人(+0.45%)、前月比+109人(+6.53%)となっている。

また、月間有効求職者数は1,516人で、前年同月比+115人(+8.20%)、前月比+24人(+1.81%)といずれも増加している。

以上の結果、月間有効求人倍率は1.17倍と前年同月比▲0.09ポイントとなっており、県平均と比較すると▲0.24ポイント下回っている。

新規求人・求職状況(パートを含む全数)については、月間新規求人数が673人と前年同月比+27人(+4.2%)、月間新規求職者数が432人と前年同月比▲9人(▲2.0%)となった結果、月間新規求人倍率は1.56倍となり、前年同月と比べて0.10ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成28年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅 (併 用)	26	6	8	282	20
共 同 住 宅	1	0	1	22	8
事 務 所	0	-1	-2	8	1
作 業 所 ・ 工 場	1	0	0	10	0
営 業 建 物	1	0	1	11	0
公 共 建 物	0	0	0	1	0
そ の 他	5	1	5	84	11
合 計	34	6	13	418	40

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は34件で、前年同月比6件の増加となっている。工種別内訳の増減(前年同月比)は、一般住宅で6件、その他で1件の増加、事務所で1件の減少となっている。なお、工種全体の申請内容は、新築が32件、一般住宅(併用)26件における市内・市外施工業者別の確認申請は、市内施工業者が7件(新築6件・改築1件)、市外施工業者が19件(新築19件)となっている。

4. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,544,572	-2.19	3.03	645,999	-1.95	-5.37
営 業 用	327,110	-2.16	4.47	105,596	-3.68	-1.65
工 業 用	933,896	-3.63	-0.69	111,076	-0.32	1.73
官 公 学 校 用	706,135	-1.51	9.37	69,710	-3.15	4.61
そ の 他				27	350.00	-20.58
合 計	3,511,713	-2.44	3.33	932,408	-2.05	-3.46

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計で前年同月比▲87,971m³(▲2.44%)、前月比+113,467m³(+3.33%)となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比は全ての用途で減少し、一方、前月比では工業用以外の家庭用・営業用・官公学校用で増加している。

水道給水量は、前年同月比▲19,523m³(▲2.05%)、前月比▲33,506m³(▲3.46%)となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比はその他を除く全ての用途で減少している。前月比では工業用・官公学校用で増加し、家庭用・営業用・その他で減少している。

5. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	63,463	-3.22	-4.85	64,765	-3.42	-5.78
西 山	28,858	0.82	-6.46	26,386	-1.82	-3.40
米 山	13,264	-0.46	-7.21	12,981	-0.52	-5.79
合 計	105,585	-1.80	-5.59	104,132	-2.67	-5.19

(資料出所：柏崎市産業振興部観光課)

柏崎地域の高速道路出入口での交通量は、入口が前年同月比▲1,940台(▲1.80%)と減少し、前月比でも▲6,263台(▲5.59%)と減少している。

出口も、全体で前年同月比▲2,858台(▲2.67%)と減少し、前月比でも▲5,708台(▲5.19%)と減少している。

6. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
2 月 末	388,333	0.98	0.70	154,475	4.26	-0.28
2 月 平 均	386,872	1.08	-0.52	152,838	3.78	-0.88

預金は、2月末残高が前年同月比+3,775百万円(+0.98%)、前月比+2,719百万円(+0.70%)となっている。平均残高は、前年同月比で+4,171百万円(+1.08%)となっており、前月比では▲2,044百万円(▲0.52%)となっている。

貸出金は、2月末残高が前年同月比+6,320百万円(+4.26%)、前月比▲437百万円(▲0.28%)となっている。平均残高は、前年同月比で+5,567百万円(+3.78%)となっており、前月比では▲1,365百万円(▲0.88%)となっている。

7. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	19,940	-16.90	-11.32
交 換 金 額	15,569	-27.35	-17.99
不 渡 り 手 形 枚 数	7	0.00	0.00
不 渡 り 手 形 金 額	8	64.68	-53.04

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比▲4,057枚(▲16.90%)、前月比▲2,547枚(▲11.32%)、また、交換金額は、前年同月比▲5,863百万円(▲27.35%)、前月比▲3,416百万円(▲17.99%)となっている。なお、不渡手形は7件・8百万円発生している。

法的整理(負債1,000万円以上)による県内企業倒産は、5件(前年同月6件・前月2件)、負債総額4.5億円(同2.3億円・同0.5億円)となっている。地区別では上越地区で1件(上越市)、中越地区で1件(南蒲原郡)、下越地区で3件(新潟市2件、佐渡市1件)発生している。業種別では建設業で2件、製造業・小売業・サービス業で各1件発生しており、倒産原因の状況は販売不振3件、業界不振・その他が各1件となっている。